

PDA 東海公立高等学校即興型英語ディベート交流大会 2022

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2022年6月11日(土) 13:00-17:00

会場：オンライン (Zoom)

参加校：5校、9チーム (愛知県立岡崎高等学校、岐阜県立岐阜高等学校、静岡県立静岡高等学校、静岡県立浜松北高校、三重県立四日市高等学校)

参加者：生徒30名、教員12名

スタッフ：PDAスタッフ、PDA認定教育ジャッジ、慶應義塾大学、北海道教育大学



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA) 代表理事中川智皓より、「わからないことを伝えるということはディベートでもそれ以外でも重要です。POIを通して質問することにもぜひチャレンジしてみてください。」とメッセージが送られました。

次に、岐阜県立岐阜高校の石田校長先生より、「この交流大会にチャレンジしよう！という志はとても素晴らしい。Don't be shy! Don't hesitate! Let's enjoy!」とご挨拶いただきました。

次に、静岡県立静岡高校の小関校長先生より、「即興型英語ディベートではこれから必要になる力がつきます。ミスすることがあっても、それは次の挑戦に繋がります。ぜひ有意義な時間にしてください。」とご挨拶いただきました。

最後に、三重県立四日市高校の諸岡校長先生より、英語でご挨拶いただきました。「グローバル社会で重要な役割を担うみなさんにとって今日が素晴らしい日になることを願っています。Good luck!」とエールが送られました。



PDA 代表理事中川よりメッセージ



岐阜高校 石田校長先生よりご挨拶



静岡高校 小関校長先生よりご挨拶



四日市高校 諸岡校長先生よりご挨拶

そして、PDA スタッフより、参加校の紹介やジャッジの紹介、ルールの確認、POI(Point of Information)の練習などが行われました。



POI の練習が終わると、早速第 1 ラウンドの始まりです。第 1 ラウンドのお題は「**Cosmetic surgery should be banned. (美容整形を禁止すべきである。)**」でした。肯定側は手術が失敗するリスクや、整形後の顔に満足できず、整形を繰り返してしまうという点について、否定側はコンプレックスを解消するための選択肢の一つとして重要であることや、見た目が重視される社会の風潮などについて説明しました。



スピーチの様子（岐阜高校 B VS 四日市高校 A）



ディベート後のエアークラップ（四日市高校 B VS 岡崎高校 A）



ディベート後のエアークラップ（浜松北高校 VS 岡崎高校 B）



現地の様子（岡崎高校）



現地の様子（浜松北高校）

ディベートが終わると、ジャッジから、勝敗、勝敗の理由、個人コメント、ベストディベーター、POIの発表などフィードバックが行われました。



ジャッジによるフィードバック（四日市高校 B VS 岡崎高校 A）

また、第1ラウンドの準備時間には、校長先生の集合写真の撮影も行われました。お忙しい中、日程調整・ご参加いただきありがとうございました。



校長先生集合写真

上段：左 四日市高校諸岡校長先生・中 PDA ディベート推進委員長大賀・
右 岐阜高校石田校長先生

下段：左 PDA 代表理事中川・右 静岡高校小関校長先生

続く第2ラウンドのお題は、「*It is better to study abroad during high school days than after entering university in Japan.* (留学するなら、大学入学後よりも、高校在学中にしたほうがよい。)」でした。高校生と大学生ではどちらの方がより時間に余裕があるのか、留学の目的と照らし合わせた時にどちらの方がふさわしいのかなどについてPOIも交えながら活発な議論が交わされました。どのテーブルでも第1ラウンドでジャッジから受けたフィードバックを活かそうとする様子が見られました。ディベート後ジャッジのフィードバックを待つ時間では、お互いの高校の様子や、好きな料理、部活などについて話し、交流する様子も見られました。



POI！（岐阜高校 A VS 四日市高校 C）



ジャッジによるフィードバック（浜松北高校 VS 岐阜高校 B）



ジャッジによるフィードバック（静岡高校 VS 岡崎高校 A）



チーム集合写真（岡崎高校 A・岡崎高校 B・浜松北高校）

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビジョンディベートが始まりました。論題は「*Ranking children in sport events at kindergartens and elementary schools should be abolished.* (園や小学校の運動会での順位付を廃止すべきである。)」でした。両チームとも、子どもの特徴や、テストなどで順位がつくことと運動会で順位がつくことの違いなどについて深く分析し、堂々としたスピーチを披露しました。勝敗はエキシビジョンディベートを聞いていた生徒が挙手で投票し、Opposition (否定側) の勝利となりました。



エキシビジョンディベートの様子

閉会式では、エキシビジョンディベータ賞、チーム賞、個人賞の表彰を行いました。



ベストチーム発表の様子

表彰式が終わると、2度ベストディベータに選ばれた生徒が「次のディベートの機会に向けてまた頑張りたいと思った。」と、本日の感想を述べました。



ベストディベータに選ばれた生徒による感想



頑張った自分に労いの拍手

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- ・ PM 浜松北高校 _____さん
- ・ LO 四日市高校 _____さん
- ・ MG 岐阜高校 _____さん
- ・ MO 岡崎高校 _____さん
- ・ LOR 岐阜高校 _____さん
- ・ PMR 静岡高校 _____さん



エキシビジョンディベータ賞

〈チーム賞〉

- 1位 岡崎 A
- 2位 岡崎 B
- 3位 岐阜 B
- 4位 岐阜 A
- 5位 静岡



1位 岡崎高校 A チーム



2位 岡崎高校 B チーム



3位 岐阜高校 B チーム



4位 岐阜高校 A チーム



5位 静岡高校

〈ベストディベーター賞〉★は2回選ばれた生徒

- ・ _____さん (四日市 A) ★
- ・ _____さん (岐阜 B) ★
- ・ _____さん (岡崎 A) ★
- ・ _____さん (四日市 C)
- ・ _____さん (浜松北)
- ・ _____さん (静岡)
- ・ _____さん (静岡)
- ・ _____さん (岐阜 A)
- ・ _____さん (岡崎 B)



ベストディベーター賞

〈POI賞〉★は2回選ばれた生徒

- ・ _____さん (四日市 A) ★
- ・ _____さん (浜松北) ★
- ・ _____さん (静岡) ★
- ・ _____さん (岡崎 A) ★
- ・ _____さん (岐阜 A)
- ・ _____さん (岡崎 B)



ベスト POI 賞

参加者の声（アンケートより抜粋）

（生徒の声）

- ・ いろいろ英語で表現したり、話し合ったりして、もどかしくもあったけど、楽しかった。（四日市高校）
- ・ 初めてベストディベーターに選ばれたのですごく嬉しかったです。すごく緊張しましたがいい刺激を受けました！（岐阜高校）
- ・ 自分の英語と英語ディベートの実力を向上させるための貴重な機会であったので、非常に楽しめた。（四日市高校）
- ・ 公式のディベートのジャッジをしてもらうことで、客観的な視点からのアドバイスを得ることができたのでよかったです。（岐阜高校）
- ・ チームのメンバーや他校の生徒と協力し、素晴らしい経験ができた。（静岡高校）
- ・ 参加者の皆さんの説得力があり、かつ綺麗な英語を聞き、刺激を受けた。まだまだ改善の余地が沢山あるなど感じました！ありがとうございました！（静岡高校）
- ・ 英語に苦手意識があったけれど、自分の意見をしっかりと伝えられたし、先生の方々に順序だてて出来ていて分かりやすかったと言っていただけだ。（浜松北高校）
- ・ もっともっと上手になりたいと思った。（岐阜高校）
- ・ みんなで相談しながら、英語で意見を主張したり、考えるのが面白かった。（岐阜高校）
- ・ 仲間とこちら側の意見が優れている理由を考え、相手側の意見も踏まえつつ頑張るのが難しかったけど楽しかった。（岐阜高校）
- ・ 前回の体験会で、ジャッジの方がくれたアドバイスや反省を活かせるように頑張ることができた。他の人のディベートからたくさんいい刺激をもらった。とても楽しかったので、また挑戦してみたいと思う。（四日市高校）
- ・ 今回で英語ディベートは二回目でしたが、体験会のときよりも周りや対戦相手のレベルがとても高くて、とても参考になりました。なかなかうまくできなかったのが悔しい気持ちもありますが、今日いただいたアドバイスなどを活かして今後もディベートをやっていきたいです。（四日市高校）
- ・ POI にチャレンジしたかったが、タイミングを逃してしまった。考えてから発言するのでは遅いとわかった。考えながら話す、ことができるようにしたい。（四日市高校）
- ・ いろんな人のディベートから学べたし、自分ももっと成長したいなど思われました。（岐阜高校）
- ・ 東海のような学校とディベートできて沢山の刺激を受けることができ参加して良かった。（岡崎高校）
- ・ 英語で話したことがジャッジの皆さんに理解されたときがとても嬉しく、これからも英語力を磨いてもっと多くの人とコミュニケーションをとりたいと感じました。（岡崎高校）
- ・ 様々な英語の使い方、理論の作り方が間近で見られて自分の英語に対する関心や概念がとても刺激されました。また英語以外にもはっとさせられるようなものの見方や視点の変え方が吸収できたのでこれを受けて、さらに色々な意味で成長出来たらいいなと思います。ただ私の英語力がまだ未熟なせいで心からディベートを堪能できませんでした。もっと英語力を向上させるため精進していき

たいです。(四日市高校)

- ・本日はありがとうございました。私は初めての大会だったのですが、自分なりにベストを尽くせました。また、他の高校の人の英語を聞いて刺激をもらいました。これからもっと英語を話そうと思いました。(岡崎高校)
- ・他校と交流して、まだディベートを始めたばかりの一年生の中でとても上手に説明できている人がいて、驚いたし、同学年でも流暢に、話している人もいて、今回の大会は自分にとって良い刺激になったと思っています。個人的にはエキシビジョンディベートで久しぶりにジャッジを試みて、肯定と否定のどちらが優位か、なかなか決めがたかったのですが、ジャッジ側に立つことで見えてくることもあって、ディベートをやるだけじゃなく、ジャッジの経験も大切だと実感しました。(岡崎高校)
- ・最初の頃より、反論や意見が少しずつ考えられるようになってきた。自分が考えた反論が立論の役にたったと感じた。(浜松北高校)

(教員の声)

- ・生徒が英語ディベートに果敢に挑戦する姿、対戦後に互いの健闘を讃えあう姿、そして、生徒の潜在能力の高さと成長に感動しました。
- ・チームで協力して伝え合う姿をたくさん拝見させて頂きとても刺激になりました。1年生は初めての交流大会でしたが、有志チームながらラウンドを重ねるごとに経験者の二年生の指導のもと団結して頑張る姿が印象に残っています。ディベートの輪がもっと広がるといいです。